

中学部だより



茨城県立大子特別支援学校

中学部 12月 第10号

平成29年 12月22日

今年は、11月頃から「年末年始の寒さです。」と耳にすることが多く、寒い冬を迎えています。生徒たちは、そのような寒さにも負けず、毎朝のランニングや南中学校とのマラソン大会で汗を流し、継続して走ることで気力・体力が増したと感じています。「ちょっと苦手だな。」と思うことに挑戦したり、やりとげたりした経験は、学習はもちろん、生活や将来に向けて大きな力になります。寒い冬休みは、つつい家にこもりがちになり、のんびりしたくなりますが、ゆっくり休む時と、シャキッと活動する時の「ON・OFF」を上手に切り替えて、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。



南中学校の生徒と一緒にスタートです。南中学校、本校の間の砂利道もどんどん進みます。車いすの生徒は南中学校校舎北側のロータリーを自力で走行。みんな全力で頑張れー！！



スタートからゴールまで、抜きつ抜かれつデットヒート！！南中学校グラウンドを周回するメンバーは、「あと1周、もう1周。」ともくもくと走ります。順さん、満を持してのスタートを切りました。



それぞれ自分のもっている力を振り絞ってゴールを目指しました。「マラソンは、孤独との闘い」と言いますが、友達や保護者、先生の熱い応援を受けながら、「仲間とともに」楽しく走ることができました。



ゴールテープ係は、急きょ担当させていただきましたが、ランナーに息を合わせて放つことができました。今年で3回目、最後のマラソン大会となる彩芽さんは、堂々とした態度で感想発表することができました。

- 1月の行事予定は12月1日発行の第9号をご参考になしてください。
- 余暇活動は24日（水）の予定です。
- 新学期の準備は、できるだけ生徒が行うよう、言葉かけをお願いいたします。